

若者が、ふつうに暮らせる街へ

「家賃が高い」

「学費が高い」

「賃金が低い」

この3つを変えれば、東京の生活は一変するはず。

3大改革プラン

共産党を伸ばして

いっしょに実現しませんか。

政治は変えられる

4年前の都議選、共産党の議席が倍増。

そこから、少しずつ変わってきました。

歴代の都知事のムダ遣い、利権にまみれた豊洲への市場移転…

「都政の闇」が明らかになりました。

改革を後戻りさせないために、共産党の力が、これからもっと必要です。

東京 3 大改革宣言

日本共産党

共産党の
2017 東京
政策 →



あなたの
地域の
政治家は →



8 議席

2009

17 議席

2013

?

2017

7/2 sun
東京の選択

1 家賃

若者の家賃への
補助制度をつくります
18～35歳の低収入の人へ月1万円

2 奨学金

返済ゼロの給付型を
東京都に創設します
大学生・専門学校生へ月2万円

3 最低賃金

時給 1500 円を
一律のルールにします
ブラック企業・サービス残業は徹底規制
「8時間働けばふつうに暮らせる東京」へ

財源はある

たとえば、1メートル1億円かけてつくる東京外環道。
総計4兆円もつぎこもうとしています。

(自民党、公明党、都民ファーストの会が推進。)

共産党の提案(全63項目)は、都の一般会計予算の**3%**
(1953億円)を組み替えるだけで実現できます。

「2020年までに 9条改憲する」 (安倍首相)

STOP it!
For peace!



☑ 「来年の国会で発議する」(報道)

「憲法9条を変える」——安倍首相の突然の宣言に、激震が走っています。来年の国会で改憲案を発議し、2020年に施行。強引なスケジュールです。しかもターゲットは「9条」。平和憲法の核心部分です。

憲法第9条(概要)

1. 戦争・武力の行使・武力による威嚇は、永久に放棄する。
2. 陸海空軍その他の戦力は保持しない。

▲ここに「自衛隊を明記した第3項を加えて2項を空文化させる」(9条改憲のシナリオを書いたブレン小坂実氏)

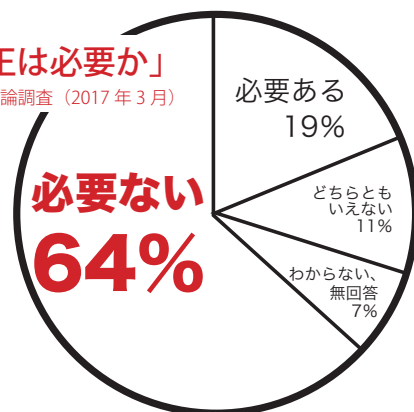
☑ 世論は反対が多数

「憲法9条は日本の平和に役立っている」という人は82%(NHK調査)。それなのに、なぜ今、憲法を変える必要があるのでしょうか? 安倍首相が着々と進めているのは、海外での自衛隊の行動の拡大。アフガニスタン、イラク、南スーダン、日本近海での米艦防護…。9条を書き換えて、こうした軍拡への歯止めをなくそうとしているのです。

18~29歳に聞く

「憲法9条の改正は必要か」

NHK世論調査(2017年3月)



☑ 自民党の暴走を止めるチャンス

森友学園、加計学園、共謀罪、そして改憲…。自民党の暴走が止まりません。「国民の声をちゃんと聞け」——その意思表示を、共産党に託してください。

7月2日—
東京の選択

誰に託す? みんな同じ?

都政の対決構図は、実はとてもハッキリしています。

石原・猪瀬・舛添知事の提案の99.9%に賛成してきた自民党と公明党。それと対決して予算組み替えを提案してきた共産党。態度を表明しない都民ファーストの会に改革力は期待できません。

ひと目でわかる 早見表

	自民	公明	都民ファースト	共産
豊洲移転 <small>土壌汚染を除去しないまま…</small>	推進	推進	公約なし	反対
ムダな道路 <small>総額4兆円の高速道路</small>	推進	推進	推進	反対
給付奨学金 <small>大学生 専門生へ</small>	反対	反対	公約なし	推進
9条改憲 <small>「都議選は改憲に連動」(自民党)</small>	賛成	賛成	公約なし	反対